



令和6年度 長崎市立三重中学校

令和 7 年 1 月 15 日

学校だより

わくわくする学校

文責

合言葉「考えて行動する」

長崎市立三重中学校

<http://www.nagasaki-city.ed.jp/mie-i/>

校長 田添 俊和

## 令和7年 生徒会スローガン「全力 ～みんなで高みを目指して～」

8日(水)に新生徒会役員任命式と引継ぎ式を行いました。

旧生徒会役員のみなさんは、これまで学校行事の運営や専門部活動などにリーダーシップを発揮して取り組んでくれました。みなさんの努力と功績は、後輩に引き継がれ、伝統として受け継がれていくことなのでしょう。より良い学校を目指し、これまで全校生徒をリードしてきた旧役員のみなさんに心から拍手を送ります。大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

新役員のみなさんは、まだ不慣れなため、戸惑いなどもあると思います。生徒会の仕事は決して楽なものではありません。しかし、そこにはきっと想像もしていなかったような素晴らしい景色が広がっているはずです。

例えば、去年の「三重中革命 ～学校生活を見直そう～」の取組のように、みなさんのアイデアが学校を大きく変えるかもしれません。あの熱意と行動力、そして何より学校を良くしたいという気持ちは、今も心に強く残っています。失敗を恐れず、積極的に新しいことに挑戦してください。失敗を恐れて何も行動しなければ、何も成し遂げることはできません。失敗を経験することで、学び、成長することもできます。失敗を恐れず、いろいろなことに挑戦してください。そして、その経験を通して、大きく成長してください。

また、全校のみなさんは、三重中学校の主役です。生徒会役員だけでなく、一人ひとりがこの学校を良くするために、できることを考えて行動することが大切です。

例えば、毎日のあいさつを通して笑顔があふれる学校に、清掃を丁寧にやることで、気持ちの良い学校に、そして、友達を大切にすることで、温かい学校に、など、小さなことから始めてみましょう。みなさんの小さな一歩が、大きな変化を生み出すはずですよ。みんなで力を合わせ、より良い三重中学校を作っていきましょう！

### 新生徒会スローガン「全力 ～みんなで高みを目指して～」

「全力」とは、ただ一生懸命やるということだけでなく、目標に向かって、一つひとつの行動に意味を持たせて取り組むことです。

新生徒会役員を中心に、全校生徒で三重中学校のこれまでの伝統を守りながらも新たな三重中学校を作り上げていってくれることを心から期待します。

### 避難訓練 (不審者対策)

10日(金)に避難訓練を行いました。インフルエンザ等の感染症の流行のため、全校での避難は行いませんでしたが、県警スクールサポーターの方から、小中高生が巻き込まれる犯罪や事件が増加していることを踏まえ、講義をしていただきました。危険な場所には行かない、SNS等で知らない人と連絡を取らないなど、一人ひとりの行動や心構えについて話がありました。また、不審者に遭遇した場合、その場から逃げる、大声をあげて周囲に知らせることは大切ですが、なかなか大声を上げることが難しいので、普段から防犯ブザーを持っておくことも大切であると話されていました。以下、生徒の感想です。

・「私が通う学校は大丈夫」「不審者が来たら大声を出せばいいだけ」などと軽い気持ちではなく、「私も被害に遭う可能性がある」と日頃から防犯意識をもとうと思いました。

・「お・は・し・も」をしっかり守って、不審者が来た時は対応したいと思いました。日頃帰る時は、細くて暗い道は行かずに、街灯のある道を歩くように心がけたいです。防犯ブザーも中学生になってからつけないようになったけど、いざとなったらびっくりして大きな声が出せないことが想像できるので、自分の身は自分で守るためにも、防犯グッズをカバンの中に入れてすぐ出せるように対応しておきたいです。

・刃物を持った不審者の事件が長崎県でも4年間で4回起きていて、最近も闇バイトや中学生が刃物で刺される事件など、物騒なことが多々起こっていることを改めて知ることができた。防犯ブザーはなくなってしまって、防犯意識が下がっていると思うので、日頃から声の代わりになるような音の出るものを持っておきたい。